

新型コロナウイルス感染症の感染拡大が心配されています。1日も早い感染の収束を願うばかりです。さて、まだまだ残暑は続きそうですが、朝夕は涼しくなったり、虫の声が聞こえてきたり、秋の気配を感じるようになってきました。秋と言えば、「〇〇の秋」という言葉をよく耳にします。これは、暑い夏が終わり、過ごしやすい気候になったところで、いろいろなことに取り組みやすくなるからでしょうか。みなさんにとっての「〇〇の秋」は何ですか？

・「読書の秋」

「読書の秋」とは、古代中国の韓愈が詠んだ詩「灯火親しむべし」（秋の夜長は明かりをつけての読書に適している、という意味）が由来だといわれています。秋の暑すぎず、寒すぎずの気候が読書など集中して物事をするのに適していることも理由のひとつと考えられます。

この機会に狭山市教育委員会が選定しました「子どもの時に読みたい本100冊」に挑戦してみてもはどうでしょうか。

・「スポーツの秋」

気候や天気がよく、スポーツに適している秋。汗をかいてもすがすがしい季節です。1964年に東京オリンピックが開催され、1966年には開会式が行われた10月10日を記念日として制定し、「体育の日」も生まれました。（今年は7月23日がスポーツの日） 感染防止対策を十分にとった上で、体を鍛えていきましょう。

この他にも「食欲の秋」、「芸術の秋」、「趣味の秋」などたくさんの「〇〇の秋」がありますが、みなさんの「〇〇の秋」は何ですか？この機会に、みなさんも、自分ならではの「〇〇の秋」を見つけて、素敵な秋を過ごしてください。



教育センター 窓口（9月）